



歴史の散歩道

大阪市史跡連絡遊歩道のしおり

淀川・江口コース



難波宮跡で出土した軒瓦
(大阪歴史博物館蔵)

大阪市建設局 道路部



江口君堂

大阪市

大阪市史跡連絡遊歩道《歴史の散歩道》について

大阪市内には、先史時代から古代、中世、近世、近代に至る史跡がたくさんあります。

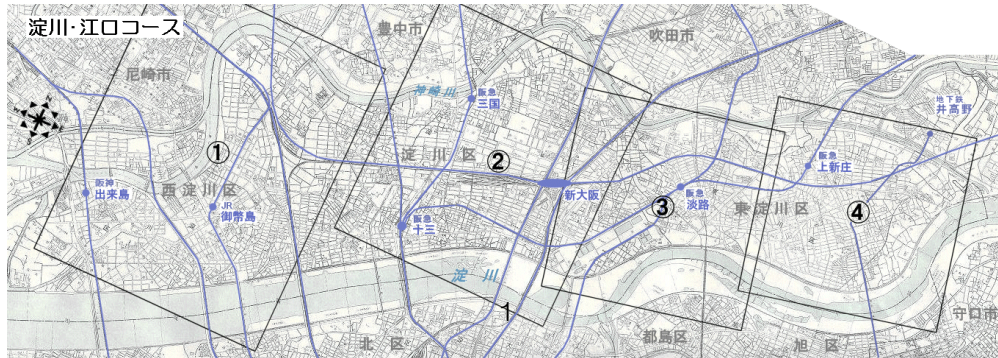
大阪市では私たちの祖先や先輩たちが残してくれた貴重な文化遺産である史跡の顕彰につとめていますが、その効果を高める目的で、史跡連絡遊歩道「歴史の散歩道」の整備を進めています。このしおりは、「歴史の散歩道」を、できるだけ多くの皆様に利用していただくことを目的に作成したものです。これをご覧になって興味を持たれたら、ぜひ一度歩いてみてください。

自分と関わりのある土地の歴史や文化を知ることが、日々の生活に潤いと彩りを与えることになるでしょう。まず手始めに、お住まいや職場の近くから、またあなたの興味のある場所から歩いてみられてはいかがでしょうか。きっと新しい発見があることと思います。

歴史の散歩道は、右の図のように市内を5つの区域に分けてコースを設定しています。このしおりでは、淀川・江口コースを半日又は1日程度で歩ける4つのエリアに分け、それぞれの地図と史跡等の簡単な紹介文を掲載しています。番号順に歩くことをお勧めしますが、電車やバスを利用するなど自分にあったルートをお選びになるのもいいでしょう。

なお、史跡等の詳しい説明は下記ホームページに掲載していますのでご覧ください。

<http://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/page/0000008550.html>



23 西行と遊女妙の歌碑 (江口君堂)



28 平田の渡し跡と豊里大橋